



生駒市環境シンポジウム 「再生可能エネルギーへのシフト」 — 安心安全なエネルギー社会の実現に向けて —

予約優先
太陽光発電
システム相談会
同時開催
午前10時～午後5時
予約・問合せ先
太陽光いごまホットライン
0120-922-823

基調講演

講師:
(株)システム技術研究所所長
京都エコエネルギー学院学院長
槌屋治紀氏



生駒市長による発表 「生駒市での再生可能エネルギーの普及に向けて」

パネルディスカッション

コーディネーター: 槌屋治紀氏



パネリスト
山下 真
生駒市長



パネリスト
山中成廣氏
生駒市住宅用太陽光発電
システム設置補助金受給者



パネリスト
清水順子氏
サークルおてんどさん代表



パネリスト
橋本 憲氏
一般社団法人コナン市民共同
発電所プロジェクト 前理事長



パネリスト
白浜一志氏
ミサワホーム株式会社
商品開発部長 チーフデザイナー

平成25年**1月27日(日)**

午後1時～午後4時15分(開場 午後0:30)

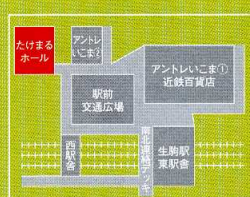
たけまるホール(大ホール)

入場無料

●主催: 生駒市・生駒市環境基本計画推進会議

●後援: 奈良県

●問い合わせ先: 生駒市 環境経済部 環境政策課 ☎0743-74-1111(内線375)



(生駒駅から北西へ徒歩2分)

お車でのご来場はできません。公共交通機関をご利用ください。

生駒市環境シンポジウム

「再生可能エネルギーへのシフト」—安心安全なエネルギー社会の実現に向けて—

生駒市での安心安全なエネルギー社会の実現に向けて、市民とともに再生可能エネルギーの普及に取り組むため、シンポジウムを開催します。

また、太陽光発電システムの設置を検討されている方を対象とした相談会を併せて実施し、各家庭を対象とした具体的普及を図ります。

第1部 基調講演 講師 槌屋治紀 氏 (株)システム技術研究所所長・京都エコエネルギー学院学院長



1965年東京大学工学部機械工学科卒業。1970年同大学院博士課程機械工学科を修了、工学博士。1979年株式会社システム技術研究所を設立、同所長就任、現在に至る。エネルギー・資源分析、情報科学の手法を使って太陽エネルギーにもとづく持続可能社会への道を提案し続けている。研究領域としてシステム工学、エネルギー分析、コンピュータサイエンス。著書に「エネルギー耕作型文明」(東洋経済新報社)、エネルギーのいま・未来」(岩波ジュニア新書)、「燃料電池」(筑摩書房)、訳書に「解説 燃料電池システム」(オーム社)共訳書に「ソフトエネルギーパス」(時事通信社)など多数。また、海外活動では、IPCC(気候変動に関する政府間パネル)の第2次報告書作成に協力(1995)、IPCCが受賞した2007年ノーベル平和賞への貢献証書をIPCCより授与された。

生駒市長による発表 「生駒市での再生可能エネルギーの普及に向けて」

第2部 パネルディスカッション コーディネーター 槌屋治紀 氏

パネリスト

山下 真 (生駒市長)



1968年山梨県生まれ。

東京大学文学部フランス語フランス文学科卒業。朝日新聞社入社、尊敬する弁護士と出会い弁護士になることを決意し、同社を退社。その後、京都大学法学部3年次編入学。同学部卒業後、1998年司法修習生(第52期)。2000年弁護士登録(大阪弁護士会)。弁護士活動のかたわら環境保全団体の代表としても活躍し、生駒市長選挙立候補を決意。2006年1月初当選、現在2期目。

- 京都エコエネルギー学院講師・スタッフによる相談会
- iPadでの航空写真をを使った発電シミュレーション
- 予約優先 申込・問合せ先
太陽光いこまホットライン **0120-922-823**

太陽光発電
システム相談会
同時開催
午前10時
～午後5時

山中成廣 氏 (生駒市住宅用太陽光発電システム設置補助金受給者)



1970年生まれ。高山町在住。

2012年自宅に太陽光発電システムを設置。

以前から電気料金の高額なことが気になっており、今年再生可能エネルギーの固定価格買取制度が実施されたことと生駒市の補助金制度がきっかけとなり設置に踏み切った。初期費用は高額であるが、毎月、売電料金収入と電気料金が大幅に下がったこと、そして何よりクリーンなエネルギーを作り出していることに満足している。

橋本 憲 氏 (一般社団法人 コナン市民共同発電所プロジェクト前理事長)



一般社団法人 コナン市民共同発電所プロジェクトを立ち上げ、湖南市(滋賀県)で市民出資による太陽光発電システムの設置に取り組む。大手電機会社勤務するかたわら、再生可能エネルギーの地産地消と地域の活性化を視野に、コミュニティ・ファンドや地域で循環する商品券の活用など、先進的な活動に尽力している。

清水順子 氏 (サークルおてんとさん代表)



「ならこープ」の組合員を中心に、化石燃料や原子力に頼らない自然エネルギーを市民と力をあわせて普及させることを目的に、2002年環境サークル「サークルおてんとさん」を結成。地球温暖化防止や自然エネルギー利用の学習・啓発活動、太陽光を利用した市民共同発電所を奈良県内に作るための活動などをすすめている。2011年までにおてんとさん発電所3号機が完成。平成19年度奈良県環境保全功労賞(知事表彰)他多数受賞。

白浜一志 氏 (ミサワホーム株式会社 商品開発部長 チーフデザイナー)



宮崎県生まれ。一級建築士。

戸建て住宅の設計を中心に活動。1994年より工業化住宅の商品開発に従事。設計ポリシーは家族が家族らしく暮らすための住宅を最小限のエレメントで設計すること。環境に考慮し、社会性のあるデザインを心がけること。代表作は大収納を設けた「蔵のある家」、ゼロエネルギー住宅「ミサワホームZ」、ライフサイクルCO₂マイナスモデル「ECO Flagship Model」等。その他数多くの商品化住宅でGマーク受賞。2012年よりスマートコミュニティ推進プロジェクトを兼務。

環境展示
コーナー

- ・生駒市環境基本計画推進会議
- ・再生可能エネルギー関連の企業
- ・サークルおてんとさん
- ・奈良県環境政策課

- ・奈良県地球温暖化防止活動推進センター(奈良ストップ温暖化の会[NASO])
- ・環境事業課
- ・環境啓発絵画の作品展